

学校だより



平沼

令和 4年 4月 28日

横浜市立平沼小学校



Mail; y3hiranu@edu.city.yokohama.jp

URL; <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hiranuma/>

学び続けること

校長 寺岡 徹

新緑が鮮やかな季節になってきました。新1年生も少しずつ学校生活にも慣れ始め、毎年恒例の「学校たんけん」を通して、学校への関心を高めている様子が見られます。平沼共育ネットワークの皆様には、給食ボランティアにご協力いただきありがとうございます。また、見まもり隊の皆様には、新入生をはじめ子どもたちの登下校を見守っていただき、ありがとうございます。現時点では、新型コロナウイルス感染症に伴う、まん延防止等重点措置などが発令されておりません。しかし、子どもたちの感染状況は厳しい状態が続いているため、子どもたちの健康、安全を守るため感染対策を講じながら教育活動を推進してまいります。ご理解、ご協力のほどよろしく願いいたします。

先日「1年生を迎える会」をテレビ放送で開催しました。企画運営する5、6年生の子どもたちの素晴らしい司会進行の姿に成長を感じました。学校を紹介するクイズも、1年生にわかるような方法、内容を工夫したものでした。1年生には2年生が作成した折り紙のメダルが渡されました。1年生は、名前と目標をしっかり話すことができました。それぞれの子どもたちが、今できる力を存分に発揮し、一つの集会を開催する。とても素敵な集会でした。

この集会で企画運営にあたった5、6年生は、これまでの小学校生活での学びがあり、成長があり、力を発揮できたのだと思います。例えば、朝の会での一分間スピーチ、グループでの話し合い活動などは学年に応じて毎年繰り返し行われています。学習の中でも、「聞いている人に伝えるように丁寧に話す」「話している人の方を向いて聞く」「みんなにわかりやすく書く」などに繰り返し取り組んできています。

みんなのことを考えて自分の役割を果たす活動の一つに係活動があります。低学年では「電気係」「黒板係」のように一人ひとり「役割」を決めて、学校生活を送るための活動を行います。中学年、高学年になると「ゲーム係」「集会係」のように、クラスみんながよりよく学校生活を送ることができるよう活動に取り組むようになります。今回の集会で、1年生を楽しませようと考えたクイズなどはまさにこうした活動で培ってきた力です。

新型コロナウイルス感染症の影響で多くの教育活動が中止となり、制限を受けてきました。しかし、今回の集会を通して、子どもたちは学びを止めず、成長していることを実感しました。大きな変化変容をすぐに感じることは少ないかもしれませんが、しかし、小学校生活でどんな力を身に付けていくとよいかをしっかりと見定め、じっくりと、学び続けることで培う価値を大切にしたいと思います。

今後とも本校の教育活動へのご理解、ご協力のほどよろしく願いいたします。